

＼これだけは知っておきたい！／

外来生物

～荒川の自然を守りたい人のための基礎知識～



【開催期間】令和4年

7月26日

（火）

— 令和4年

9月25日

（日）

荒 川をはじめ全国の河川では、人の手によって持ち込まれた外来生物が生態系や人の健康被害に悪影響を及ぼし問題となっています。本企画展では、外来生物の問題をわかりやすく解説するとともに、荒川の生態系に大きな影響をおよぼしている代表的な外来生物を紹介します。外来生物問題を解決するために私たちに何ができるのか、一緒に考えてみませんか？

1

外来生物って何？

外来生物といっても様々な区分に分けられています。外来生物の定義などの基本的な情報を解説します。

2

外来生物は、なぜ問題？

荒川に持ち込まれた外来生物が引き起こす問題とその原因について解説します。

3

荒川の外来生物ワースト 10

荒川の自然環境に大きな悪影響を及ぼしている外来生物を荒川知水資料館が独自に10種選定。特徴や生態系への被害事例などを紹介します。

4

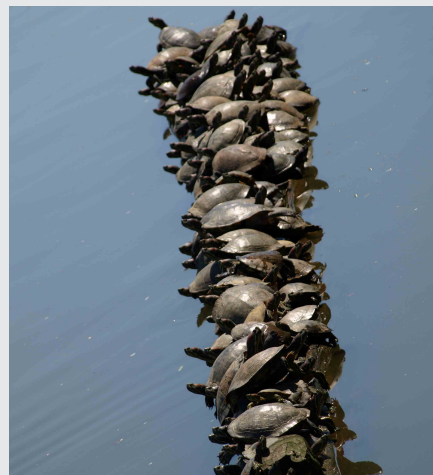
どうしたらいいの？外来生物の問題

外来生物が引き起こす被害を防ぐため、私たちはどんな行動をすればいいのか、外来性生物の対策を行う場合の基本的な考え方を解説します。

5

外来生物対策に参加してみよう！

荒川流域では、環境団体や行政による外来生物対策の取り組みが行われています。市民の方々も参加できる取組事例を紹介します。



増えすぎたミシシippiaアカミミガメ



分布拡大中のナガエツルノゲイトウ

// 水辺リアル体験 //

池の外来生物を全部調べる！

荒川河川敷の池に生息する外来生物をタモ網などを使って捕まえ、種類や数などを調査します。

日 時：2022年9月23日（金・祝）
午前10時～午前12時 ※雨天中止

集合場所：北区子どもの水辺

対象：小学生

参加費：無料

定員：40名（先着順）

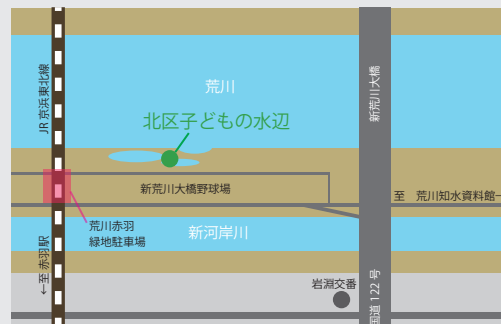
申込：申込フォームのQRコードを読み込み、必要事項をご記入ください。

持ち物：飲み物、タオル

服装：浅い水辺に入ったり汚れてもよい服装



申込フォーム



<アクセス>

南北線「赤羽岩淵駅」3番出口から徒歩約8分
JR「赤羽駅」北口改札・東口から徒歩約20分
土日、祝日は荒川赤羽緑地駐車場（有料）がご利用いただけます。



|アクセス|

南北線「赤羽岩淵駅」または「志茂駅」徒歩約15分
JR「赤羽駅」徒歩約20分（タクシーで約10分）
都営バス「岩淵町」または「志茂2丁目」徒歩約15分
専用駐車場はありません。土日は東京都北区荒川岩淵関緑地駐車場（有料）がご利用いただけます。平日は周辺のコインパーキングをご利用ください。

荒川知水資料館 入館無料

[開館時間] 平日 9:30～17:00（11月～2月は16:30閉館）

土日祝 10:00～17:00（11月～2月は16:30閉館）

※入館は閉館時間の30分前まで

[休館日] 月曜日（祝日除く）、月曜日が祝日の場合翌平日、お盆、年末年始

〒115-0042 東京都北区志茂5-41-1 TEL. 03-3902-2271

<https://www.ara-amoa.com/>



amoa
ホームページ